

第26回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会

実施要項

1. 趣 旨 この大会は、将来のオリンピック選手を育成するために広くホッケー実践の機会を与え、各都道府県中学生の11人制ホッケー競技の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、生徒相互の親睦を図るものとして実施する。
2. 大会名称 第26回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会
3. 主 催 (公社)日本ホッケー協会
4. 共 催 福井県ホッケー協会
5. 主 管 全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会実行委員会
日本ホッケー協会 U15 カテゴリー部会11人制ホッケー選手権大会実行委員会
6. 後 援 スポーツ庁・福井県・(公財)福井県スポーツ協会・越前町・越前町教育委員会・
越前町スポーツ協会・福井新聞社・FBC福井放送・福井テレビ・
こしの都ネットワーク株式会社
7. 期 間 令和7年10月25日(土)～26日(日)
8. 会 場 ①越前町営朝日総合運動場(2面) 福井県丹生郡越前町朝日22-35
②福井県立ホッケー場(人工芝) ”
※両施設は隣接しています。
9. 日 程 ①代表者会議 令和7年10月24日(金)19:00 越前町生涯学習センター
・開会式 (越前町役場横)
②競 技 10月25日(土)9:00～ 試合会場
10月26日(日)8:30～
③表 彰 式 - 競 技 終 了 後 - 越前町営朝日総合運動場
(管理棟)
10. 参加資格 ①選手・チームスタッフ(監督、コーチ、医療スタッフ[ドクター、フィジオセラピスト、
手当者等])は(公社)日本ホッケー協会への令和7年度登録を完了していること。また、
選手については、大会当日現在、所属する都道府県の中学校またはクラブチームに在
籍していること。
②参加チームは、各都道府県の男女1チームずつとする。
③チームの監督またはコーチのどちらかは、日本スポーツ協会のコーチ3以上の資格を
有すること。
④男子チーム・女子チームの監督の兼任(同一人物)は認めない。
⑤男子チーム・女子チームのコーチ3以上資格者の兼任(同一人物)は認めない。
11. 参加人員 ①1チームの参加選手登録は22名以内とする。その他は、2025(公社)日本ホッケー
協会ホッケー競技運営規程による。
12. 参加料 1チーム 40,000円
13. 競技方法 トーナメント方式によって実施する。なお1回戦(初戦)の敗者同士による交流戦を行う。

14. 申込方法

大会参加申込フォーム（下記の QR コード, URL）より申し込み（チームエントリー）を行う。

【申し込み期限：8月27日（水）】



<https://forms.gle/TU7N7DrMohq5mej86>

後日記入されたメールアドレスに事務局より Google ドライブの URL を共有するので別紙「参加申込書」「マウスガード未装着届」「JHA 登録証」を提出すること。

それぞれ令和7年9月5日（金）必着で申し込むこと。また、同時に参加料を下記口座へ入金すること。

○参加料振込先

金融機関：福井銀行 朝日町支店 普通 1082307
口座名義：全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー 選手権大会実行委員会 会長 善里 嶺 信（よしごと れいしん）

※ 期間内に送金のないチームは申込みを受け付けない。

※ 一旦納められた参加料は返金しない。

15. 選手変更

申込後に選手の変更がある場合は、令和7年10月22日（水）午後5時までに「選手変更届」を Google ドライブに格納すること。ただし、背番号の変更は認めない。その際には必ず反映されているかメールにて確認を行うこと。期限日時以降の変更は認めない。

16. 組み合わせ

令和7年9月23日（火・祝）午後1時から、越前町朝日総合運動場ホッケー場管理棟において公開抽選を行う。

17. 宿泊

別紙「宿泊・昼食要項」による。

18. 大会実行委員会連絡先

〒918-8007 福井県福井市足羽4丁目12-8

全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会事務局（株式会社 UNFOLD）

TEL:0776-50-3714（室伏） E-mail: todofuken@un-fold.biz

19. その他

①本大会は、教育活動外の大会である。大会期間中の選手・チーム関係者は、各都道府県各チームの負担で必要な傷害保険に加入し、必ず健康保険証等を持参すること。

②大会中の負傷・病気等の事故が発生した場合は、大会本部において応急の処置は行うが、その後の治療においては、各チームの責任で行う。

③すべての選手、チームスタッフは、（公社）日本ホッケー協会の登録を終えておくこと。この登録証を JHA 登録システムよりダウンロードし参加申し込み時に参加申込書とともに割り当てられたドライブに提出すること。

④参加者（チーム、競技役員、大会関係者）は、（公社）日本ホッケー協会が定める諸規程を熟知し、その内容に同意の上、「行動規範確認書」を提出したものとみなす。違反した場合には、懲戒処分を受ける可能性があり、参加者は、自身の言動について責任を負うものとする。

⑤マウスガードの使用を義務化（GK は推奨）とする。また、PC 中の守備者はフェイスマスクを着用しなければならない（2025年7月1日競技運営部通達）。

⑥人工芝用スパイク（ゴールキーパーも含む）以外の使用は認めない。

⑦今大会においては、競技規則 2.2「各チームはフィールド上に1名のゴールキーパーを置くか、又はフィールドプレイヤーとしてのみプレーするプレイヤーを置く」を適用する（パワープレイ可能）。

ただしゴールキーパーが出場の際はフル装備でなければならない。ここでいうフル装備とは、ヘッドギア・レガード・キッカーズに加え、ガードル・ハンドプロテクター（左右）、ボディーアーマーを装着していることである。

- ⑧代表者会議には、各チームにチーム代表者、監督、コーチとして登録された者が1名出席すること。欠席は認めない。また、男子チーム・女子チームの兼任は認めない。
- ⑨試合は、大会開始日に有効なホッケー競技規則、競技運営規程、レギュレーション及び通達事項に則って行う。